

第31期保険点数基礎講座のご案内

今年4月1日、診療報酬が改定されます

保険診療には様々なルールがあります。きちんとルールを知らなければ、治療したのに保険請求が認められなかったり、請求できるのに請求していないなど、タダ働きになるケースもあります。保険の勉強は「過不足の無い」請求のために不可欠なのです。保険医協会は、歯科医院に勤めて間もない方でもご参加頂ける保険点数基礎講座（4月開講・全5回コース）の受講生を募集中です。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

お問い合わせ：協会事務局 ☎ (086) 277-3307 植原(うへはら) まで

第31期 歯科医院スタッフのための
保険点数基礎講座

日時：第1回 4月12日（火）
夜8時～9時30分

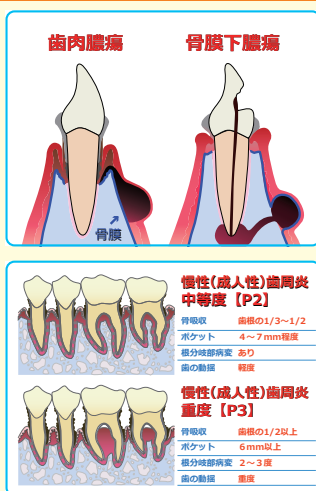
会場：岡山県保険医協会3階大会議室

参加費：無料 定員：会場12名、Zoom50名

- 第1回／4月12日（火）保険総論＋う蝕処置
第2回／5月10日（火）歯内療法＋外科処置
第3回／6月14日（火）歯周病関連
第4回／7月12日（火）クラウン・ブリッジ＋義歯
第5回／9月13日（火）指導料・管理料＋保険外治療

会場、Zoomどちらでもご参加いただけます

講演スライドより抜粋



受講生の感想

- テキストの図が見やすく良くまとまっているので、他のスタッフと共有するときにも役立っています。特に外科処置の関係や歯冠修復の一覧表がわかりやすかったです。
- 一つ一つ丁寧に説明していただいたのでよくわかりました。新しいことをたくさん知ることができ、モチベーションアップすることができました。

1月号 新春クロスワードパズルの答え：スケーリング

DH Pro.セミナー講師

谷口 裕子先生による
コラムのコーナー



スタンダードコース第1回 講義内容

「これで完璧！医療面接と資料採得」

DH Pro.セミナー スタンダードコース（講義編）が2022年5月より開講します。お陰様で1期2期ともに満席となっており、この場をお借りして感謝申し上げます。（現在はキャンセル待ちで受け付けております）

スタンダードコースは、新卒の方からブランクのある方、ベテランの方までが学べる内容となっています。歯科衛生士として必要な知識、技術、人間力を身につけながら、臨床において「今さら聞けない」と思っている悩みや疑問点なども解決し、一緒にレベルアップしていきましょう。

第1回の講義では『これで完璧！医療面接と資料採得』というテーマでお話ししていきます。

患者さんとの信頼関係を築く上で、自分自身が社会人、医療人として、外見の磨き方、考え方を身に付けることから始まります。患者さんに対しては、口腔内から診るのではなく、まず、「人を診ること」「患者さんを理解すること」が大切です。初診の何も情報がない所から過去へと遡り、何が原因で現在の口腔内状態になったのか、病態を知るための問診、メディカルアセスメント、資料採得など情報収集をしっかりと行い読み解いていきます。どうぞ楽しみにお待ちくださいませ♪

歯科のパノラマX線写真は
閉経後骨粗鬆症患者のスクリーニングに有用である！



健康な（骨粗鬆症のない）80歳の女性



骨の粗鬆化が著明な80歳の女性

どこを観察したら
スクリーニングできるでしょうか？



（スタンダードコース（講義編）スライド資料より抜粋）

頬側面観は
ミラー先端を頬粘膜方向に圧迫する場合は患者さんは苦痛は少ないですが
ミラー先端を口腔の奥方向に押し込むと強い痛みを伴うため注意が必要です

×



○



右側頬側面観のポイント

患者さんとカメラの位置：顔を撮影者方向へ約50度向けてもらう

撮影者の姿勢：基本の正面観の撮影位置より一歩前に踏み込み、ミラー面を上から覗き込む姿勢をとる

ミラー：臼歯部の頬粘膜を外側に開きながら頬側面と平行にする



なぜこのような口腔内に至ったか、どのような経過を
たどって現在の状態になっているのかを考えてみましょう



年齢：64才 性別：男性 職業：運送業 主訴：左上前歯が10日前から動いてあたりと痛い

初診時の全顎口腔内写真を撮影する事で、今までご自分では気づくことができなかった【特に口蓋側・舌側・遠心など】口腔内状態を客観的にみてもらう事ができます。例えば歯石・う蝕・変色・プラーク、炎症などもご自身でしっかり見ていただき、より把握できることで治療への理解がさらに深まります。またクリニックサイドでは現在の病態と今度どのような治療形態になるのかを予測することができる重要な資料となります

